(19)日本国特許庁(JP)　(12)公開特許公報(A)　(11)特許出願公開番号
特開2005-260645
(P2005-260645A)
(43)公開日 平成17年9月22日(2005.9.22)

(51) Int.Cl.7	F I			テーマコード（参考）
H04N 7/08	H04N	7/08	Z	5C025
H04H 1/00	H04H	1/00	B	5C063
H04N 5/445	H04N	5/445	Z	5C064
H04N 7/081	H04N	7/173	640Z	
H04N 7/173				

審査請求 未請求 請求項の数 13 OL （全 15 頁）

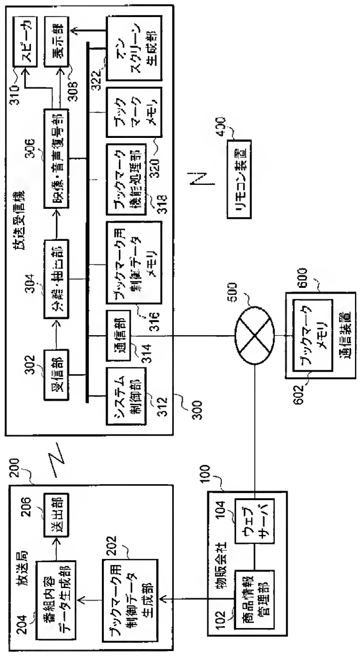
(21)出願番号 特願2004-70455 (P2004-70455)
(22)出願日 平成16年3月12日 (2004.3.12)

(71)出願人 000005821
松下電器産業株式会社
大阪府門真市大字門真１００６番地
(74)代理人 100097445
弁理士 岩橋 文雄
(74)代理人 100103355
弁理士 坂口 智康
(74)代理人 100109667
弁理士 内藤 浩樹
(72)発明者 渡辺 隆市
大阪府門真市大字門真１００６番地 松下電器産業株式会社内
(72)発明者 大隅 慶明
大阪府門真市大字門真１００６番地 松下電器産業株式会社内

最終頁に続く

(54)【発明の名称】放送システム、放送受信装置、放送サービス提供方法及び放送サービス提供プログラム

(57)【要約】
【課題】 放送中の不都合を解消するとともに、放送後において利用者が所望する放送番組の内容を簡易に把握することが可能な放送システム、放送受信装置、放送サービス提供方法及び放送サービス提供プログラムを提供する。
【解決手段】 放送受信装置３００は、番組内容データと、その番組内容データに関連付けられているブックマーク用制御データとを受信し、受信した番組内容データに応じた映像及び音声を出力し、利用者の操作指示に応じて 映像及び音声の出力に用いられる番組内容データに対応するブックマーク用制御データ内の所定のデータをブックマークデータとして記憶し、利用者の操作指示に応じて、記憶したブックマークデータに基づく通信接続処理を行う。
【選択図】 図１



【特許請求の範囲】
【請求項１】
データ放送を行う放送装置と、前記放送装置から放送されるデータを受信する放送受信装置とを有する放送システムであって、
前記放送装置は、
番組内容データと、前記番組内容データに関連付けられた関連データとを対にして放送すべきデータを生成する放送データ生成手段を有し、
前記放送受信装置は、
前記放送装置から受信したデータから前記番組内容データと前記関連データとをそれぞれ抽出するデータ抽出手段と、
前記データ抽出手段にて得られた前記関連データを記憶する関連データ記憶手段と、
前記データ抽出手段にて得られた前記番組内容データにて表される番組内容を出力装置から出力させる放送番組出力制御手段と、
前記出力装置から前記番組内容が出力されている状態において操作ユニットにて第１の所定操作がなされたときに、前記関連データ記憶手段に記憶された関連データをブックマークデータとして記憶手段に記憶させるブックマーク制御手段と、
前記操作ユニットにて第２の所定操作がなされたときに、前記記憶手段にブックマークデータとして記憶された関連データにて表される関連情報を前記出力装置から出力させる関連情報出力制御手段とを有することを特徴とする放送システム。
【請求項２】
前記放送受信装置は、
所定の通信ネットワークを介して外部の通信装置と通信を行う通信ユニットと、
前記記憶手段にブックマークデータとして記憶される前記関連データを前記通信ユニットから前記通信装置に前記通信ネットワークを介して送信させるブックマークデータ送信制御手段とを有することを特徴とする請求項１に記載の放送システム。
【請求項３】
放送装置から放送されるデータを受信する放送受信装置であって、
番組内容データと、前記番組内容データに関連付けられた関連データとが対になったデータを前記放送装置から受信したときに、前記受信されたデータから前記番組内容データと前記関連データとをそれぞれ抽出するデータ抽出手段と、
前記データ抽出手段にて得られた前記関連データを記憶する関連データ記憶手段と、
前記データ抽出手段にて得られた前記番組内容データにて表される番組内容を出力装置から出力させる放送番組出力制御手段と、
前記出力装置から前記番組内容が出力されている状態において操作ユニットにて第１の所定操作がなされたときに、前記関連データ記憶手段に記憶された関連データをブックマークデータとして記憶手段に記憶させるブックマーク制御手段と、
前記操作ユニットにて第２の所定操作がなされたときに、前記記憶手段にブックマークデータとして記憶された関連データにて表される関連情報を前記出力装置から出力させる関連情報出力制御手段とを有することを特徴とする放送受信装置。
【請求項４】
所定の通信ネットワークを介して外部の通信装置と通信を行う通信ユニットと、
前記記憶手段にブックマークデータとして記憶される前記関連データを前記通信ユニットから前記通信装置に前記通信ネットワークを介して送信させるブックマークデータ送信制御手段とを有することを特徴とする請求項３に記載の放送受信装置。
【請求項５】
前記操作ユニットにて第３の所定操作がなされたときに、前記出力ユニットから出力される前記関連データに従った所定の処理を行う番組関連処理手段を有することを特徴とする請求項３に記載の放送受信装置。
【請求項６】
通信ユニットを有し、

前記番組関連処理手段は、前記関連データに従って特定される通信装置に前記通信ユニットを所定の通信ネットワークを介して接続する処理を行うことを特徴とする請求項５に記載の放送受信装置。
【請求項７】
前記関連データは、前記通信装置を特定するＵＲＬを含むことを特徴とする請求項６に記載の放送受信装置。
【請求項８】
データ放送を行う放送装置と、前記放送装置から放送されるデータを受信する放送受信装置とを有する放送システムにおける放送サービス提供方法であって、
前記放送装置にてなされ、
番組内容データと、前記番組内容データに関連付けられた関連データとを対にして放送すべきデータを生成する放送データ生成ステップと、
前記放送受信装置にてなされ、
前記放送装置から受信したデータから前記番組内容データと前記関連データとをそれぞれ抽出するデータ抽出ステップと、
前記データ抽出ステップにて得られた前記関連データを関連データ記憶手段に記憶させる関連データ記憶ステップと、
前記データ抽出ステップにて得られた前記番組内容データにて表される番組内容を出力装置から出力させる放送番組出力制御ステップと、
前記出力装置から前記番組内容が出力されている状態において操作ユニットにて第１の所定操作がなされたときに、前記関連データ記憶手段に記憶された関連データをブックマークデータとして記憶手段に記憶させるブックマーク制御ステップと、
前記操作ユニットにて第２の所定操作がなされたときに、前記記憶手段にブックマークデータとして記憶された関連データにて表される関連情報を前記出力装置から出力させる関連情報出力制御ステップとを有することを特徴とする放送サービス提供方法。
【請求項９】
前記記憶手段にブックマークデータとして記憶される前記関連データを通信ユニットから所定の通信ネットワークを介して外部の通信装置に送信させるブックマークデータ送信制御ステップを有することを特徴とする請求項８に記載の放送サービス提供方法。
【請求項１０】
放送装置から放送されるデータを受信する放送受信装置にて実行される放送サービス提供プログラムであって、
番組内容データと、前記番組内容データに関連付けられた関連データとが対になったデータを前記放送装置から受信したときに、前記受信されたデータから前記番組内容データと前記関連データとをそれぞれ抽出するデータ抽出ステップと、
前記データ抽出ステップにて得られた前記関連データを関連データ記憶手段に記憶させる関連データ記憶ステップと、
前記データ抽出ステップにて得られた前記番組内容データにて表される番組内容を出力装置から出力させる放送番組出力制御ステップと、
前記出力装置から前記番組内容が出力されている状態において操作ユニットにて第１の所定操作がなされたときに、前記関連データ記憶手段に記憶された関連データをブックマークデータとして記憶手段に記憶させるブックマーク制御ステップと、
前記操作ユニットにて第２の所定操作がなされたときに、前記記憶手段にブックマークデータとして記憶された関連データにて表される関連情報を前記出力装置から出力させる関連情報出力制御ステップとを有することを特徴とする放送サービス提供プログラム。
【請求項１１】
更に、前記記憶手段にブックマークデータとして記憶される前記関連データを通信ユニットから所定の通信ネットワークを介して外部の通信装置に送信させるブックマークデータ送信制御ステップを有することを特徴とする請求項１０に記載の放送サービス提供プログラム。

【請求項１２】
更に、前記操作ユニットにて第３の所定操作がなされたときに、前記出力ユニットから出力される前記関連データに従った所定の処理を行う番組関連処理ステップを有することを特徴とする請求項１０に記載の放送サービス提供プログラム。
【請求項１３】
前記番組関連処理ステップは、前記関連データに従って特定される通信装置に通信ユニットを所定の通信ネットワークを介して接続する処理を行うことを特徴とする請求項１２に記載の放送サービス提供プログラム。
【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
本発明は、各種の放送サービスを提供する放送システム、放送受信装置、放送サービス提供方法及び放送サービス提供プログラムに関する。
【背景技術】
【０００２】
近年、放送を通じた商品等の紹介、販売を実現するものとしていわゆるテレビショッピングが盛んに放送されるようになっている。このようなテレビショッピングでは、利用者は、紹介された商品を所望する場合、商品番号や連絡先の電話番号等をメモに控える必要があり、煩雑であった。
【０００３】
このような利用者の煩雑さを解消すべく、放送局が映像信号や音声信号とともに商品情報の信号を送出し、放送受信装置がこれらの信号を受信してモニタ等に商品の映像とともにその商品に関する連絡先等の情報を表示させるというシステムが提案されている（例えば特許文献１参照）。このようなシステムでは、利用者が商品の映像が表示されている時にリモコン装置等を用いて所定の操作を行うと、電話等により連絡先に接続する処理が行われ、商品注文や問い合わせができるようになっている。
【特許文献１】特開２００２－２３２８６６号公報
【発明の開示】
【発明が解決しようとする課題】
【０００４】
前述のシステムでは、利用者は、放送中に紹介された商品の特徴等を十分に理解した上でその商品が必要であるか否かを判断する必要がある。しかし、利用者が放送中にこのような判断を行うことは容易ではない。また、連絡先が例えばＵＲＬ（Uniform Resource Locator）により特定される場合には、放送受信装置がそのＵＲＬにより特定されるサイトに接続されると、そのサイトに応じた映像が表示されるため、利用者が視聴中の放送番組が中断されてしまうことになる。このような問題を解決するためには、放送番組の録画が考えられるが、録画された舗装番組の中から利用者が視聴したい場面を探す必要があり、煩雑である。
【０００５】
本発明は従来の問題を解決するためになされたもので、放送中の不都合を解消するとともに、放送後において利用者が所望する放送番組の内容を簡易に把握することが可能な放送システム、放送受信装置、放送サービス提供方法及び放送サービス提供プログラムを提供することを目的とする。
【課題を解決するための手段】
【０００６】
本発明の放送システムは、データ放送を行う放送装置と、前記放送装置から放送されるデータを受信する放送受信装置とを有するものであって、前記放送装置は、番組内容データと、前記番組内容データに関連付けられた関連データとを対にして放送すべきデータを生成する放送データ生成手段を有し、前記放送受信装置は、前記放送装置から受信したデータから前記番組内容データと前記関連データとをそれぞれ抽出するデータ抽出手段と、

前記データ抽出手段にて得られた前記関連データを記憶する関連データ記憶手段と、前記データ抽出手段にて得られた前記番組内容データにて表される番組内容を出力装置から出力させる放送番組出力制御手段と、前記出力装置から前記番組内容が出力されている状態において操作ユニットにて第１の所定操作がなされたときに、前記関連データ記憶手段に記憶された関連データをブックマークデータとして記憶手段に記憶させるブックマーク制御手段と、前記操作ユニットにて第２の所定操作がなされたときに、前記記憶手段にブックマークデータとして記憶された関連データにて表される関連情報を前記出力装置から出力させる関連情報出力制御手段とを有する構成となる。

【０００７】

この構成により、放送受信装置は、番組内容データにて表される番組内容を出力装置から出力した後、第１の所定操作がなされたときに番組内容データに対応する関連データをブックマークデータとして記憶手段に記憶させ、更に第２の所定操作がなされたときに、記憶手段にブックマークデータとして記憶された関連データにて表される関連情報を出力装置から出力することができる。このため、利用者が視聴中の番組が中断される等の放送中の不都合を解消することができる。また、利用者は、放送後においても所望する番組内容を簡易に把握することが可能となる。

【０００８】

なお、関連データ記憶手段と、記憶手段とは、同一の記憶ユニットに構成されるものであってもよく、異なる記憶ユニットに構成されるものであっても良い。同一である場合、ブックマーク制御手段は、ブックマークデータとして記憶させる関連データに対して、フラグ等を付加することにより、ブックマークデータの特定を可能にすることができる。

【０００９】

また、本発明の放送システムは、前記放送受信装置が、所定の通信ネットワークを介して外部の通信装置と通信を行う通信ユニットと、前記記憶手段にブックマークデータとして記憶される前記関連データを前記通信ユニットから前記通信装置に前記通信ネットワークを介して送信させるブックマークデータ送信制御手段とを有する構成となる。

【００１０】

この構成により、放送受信装置は、外部の通信装置へブックマークデータを送信することができ、物販会社等がそのブックマークデータにより放送受信機の利用者の嗜好の傾向等を分析することが可能となる。

【００１１】

また、本発明の放送受信装置は、放送装置から放送されるデータを受信するものであって、番組内容データと、前記番組内容データに関連付けられた関連データとが対になったデータを前記放送装置から受信したときに、前記受信されたデータから前記番組内容データと前記関連データとをそれぞれ抽出するデータ抽出手段と、前記データ抽出手段にて得られた前記関連データを記憶する関連データ記憶手段と、前記データ抽出手段にて得られた前記番組内容データにて表される番組内容を出力装置から出力させる放送番組出力制御手段と、前記出力装置から前記番組内容が出力されている状態において操作ユニットにて第１の所定操作がなされたときに、前記関連データ記憶手段に記憶された関連データをブックマークデータとして記憶手段に記憶させるブックマーク制御手段と、前記操作ユニットにて第２の所定操作がなされたときに、前記記憶手段にブックマークデータとして記憶された関連データにて表される関連情報を前記出力装置から出力させる関連情報出力制御手段とを有する構成となる。

【００１２】

この構成により、放送受信装置は、番組内容データにて表される番組内容を出力装置から出力した後、第１の所定操作がなされたときに番組内容データに対応する関連データをブックマークデータとして記憶手段に記憶させ、更に第２の所定操作がなされたときに、記憶手段にブックマークデータとして記憶された関連データにて表される関連情報を出力装置から出力することができる。このため、前述と同様、利用者が視聴中の番組が中断される等の放送中の不都合を解消することができる。また、利用者は、放送後においても所

望する番組内容を簡易に把握することが可能となる。

【００１３】

また、本発明の放送受信装置は、所定の通信ネットワークを介して外部の通信装置と通信を行う通信ユニットと、前記記憶手段にブックマークデータとして記憶される前記関連データを前記通信ユニットから前記通信装置に前記通信ネットワークを介して送信させるブックマークデータ送信制御手段とを有する構成となる。

【００１４】

この構成により、放送受信装置は、外部の通信装置へブックマークデータを送信することができ、前述と同様、物販会社等がそのブックマークデータにより放送受信機の利用者の嗜好の傾向等を分析することが可能となる。

【００１５】

また、本発明の放送受信装置は、前記操作ユニットにて第３の所定操作がなされたときに、前記出力ユニットから出力される前記関連データに従った所定の処理を行う番組関連処理手段を有する構成となる。

【００１６】

この構成により、放送受信装置は、利用者が所望した番組内容に応じた処理、例えば、商品購入の手続に関する処理等を適切に行うことが可能となる。

【００１７】

また、本発明の放送受信装置は、通信ユニットを有し、前記番組関連処理手段が、前記関連データに従って特定される通信装置に前記通信ユニットを所定の通信ネットワークを介して接続する処理を行う構成となる。

【００１８】

この構成により、利用者による番組内容の視聴と、所定の相手先への連絡とを結びつけ、例えばテレビショッピング等を適切に実現することが可能となる。

【００１９】

また、本発明の放送受信装置は、前記関連データが、前記通信装置を特定するＵＲＬを含む構成となる。

【００２０】

また、本発明の放送サービス提供方法は、データ放送を行う放送装置と、前記放送装置から放送されるデータを受信する放送受信装置とを有する放送システムにおけるものであって、前記放送装置にてなされ、番組内容データと、前記番組内容データに関連付けられた関連データとを対にして放送すべきデータを生成する放送データ生成ステップと、前記放送受信装置にてなされ、前記放送装置から受信したデータから前記番組内容データと前記関連データとをそれぞれ抽出するデータ抽出ステップと、前記データ抽出ステップにて得られた前記関連データを関連データ記憶手段に記憶させる関連データ記憶ステップと、前記データ抽出ステップにて得られた前記番組内容データにて表される番組内容を出力装置から出力させる放送番組出力制御ステップと、前記出力装置から前記番組内容が出力されている状態において操作ユニットにて第１の所定操作がなされたときに、前記関連データ記憶手段に記憶された関連データをブックマークデータとして記憶手段に記憶させるブックマーク制御ステップと、前記操作ユニットにて第２の所定操作がなされたときに、前記記憶手段にブックマークデータとして記憶された関連データにて表される関連情報を前記出力装置から出力させる関連情報出力制御ステップとを有する構成となる。

【００２１】

また、本発明の放送サービス提供方法は、前記記憶手段にブックマークデータとして記憶される前記関連データを通信ユニットから所定の通信ネットワークを介して外部の通信装置に送信させるブックマークデータ送信制御ステップを有する構成となる。

【００２２】

また、本発明の放送サービス提供プログラムは、放送装置から放送されるデータを受信する放送受信装置にて実行されるものであって、番組内容データと、前記番組内容データに関連付けられた関連データとが対になったデータを前記放送装置から受信したときに、

前記受信されたデータから前記番組内容データと前記関連データとをそれぞれ抽出するデータ抽出ステップと、前記データ抽出ステップにて得られた前記関連データを関連データ記憶手段に記憶させる関連データ記憶ステップと、前記データ抽出ステップにて得られた前記番組内容データにて表される番組内容を出力装置から出力させる放送番組出力制御ステップと、前記出力装置から前記番組内容が出力されている状態において操作ユニットにて第１の所定操作がなされたときに、前記関連データ記憶手段に記憶された関連データをブックマークデータとして記憶手段に記憶させるブックマーク制御ステップと、前記操作ユニットにて第２の所定操作がなされたときに、前記記憶手段にブックマークデータとして記憶された関連データにて表される関連情報を前記出力装置から出力させる関連情報出力制御ステップとを有する構成となる。

【００２３】

また、本発明の放送サービス提供プログラムは、更に、前記記憶手段にブックマークデータとして記憶される前記関連データを通信ユニットから所定の通信ネットワークを介して外部の通信装置に送信させるブックマークデータ送信制御ステップを有する構成となる。

【００２４】

また、本発明の放送サービス提供プログラムは、更に、前記操作ユニットにて第３の所定操作がなされたときに、前記出力ユニットから出力される前記関連データに従った所定の処理を行う番組関連処理ステップを有する構成となる。

【００２５】

また、本発明の放送サービス提供プログラムは、前記番組関連処理ステップが、前記関連データに従って特定される通信装置に通信ユニットを所定の通信ネットワークを介して接続する処理を行う構成となる。

【発明の効果】

【００２６】

本発明は、放送受信装置が、番組内容データにて表される番組内容を出力装置から出力した後、第１の所定操作がなされたときに番組内容データに対応する関連データをブックマークデータとして記憶手段に記憶させ、更に第２の所定操作がなされたときに、記憶手段にブックマークデータとして記憶された関連データにて表される関連情報を出力装置から出力しており、利用者が視聴中の番組が中断される等の放送中の不都合を解消することができるとともに、利用者は、放送後においても所望する番組内容を簡易に把握することが可能となる。

【発明を実施するための最良の形態】

【００２７】

以下、本発明の実施の形態の放送システムについて、図面を用いて説明する。

【００２８】

本発明の実施の形態における放送システムのブロック図を図１に示す。図１において、放送システムは、物販会社１００内の商品情報管理部１０２及びウェブサーバ１０４と、放送局２００内のブックマーク用制御データ生成部２０２、番組内容データ生成部２０４及び送出部２０６と、放送受信装置３００内の受信部３０２、分離・抽出部３０４、映像・音声復号部３０６、表示部３０８、スピーカ３１０、システム制御部３１２、通信部３１４、ブックマーク用制御データメモリ３１６、ブックマーク機能処理部３１８、ブックマークメモリ３２０及びオンスクリーン生成部３２２と、リモコン装置４００と、インターネット５００と、通信装置６００内のブックマークメモリ６０２とを有する。

【００２９】

この放送システムは、放送受信装置３００の利用者にいわゆるテレビショッピングの放送を提供するとともに、その放送によって紹介される商品に関する情報を記憶するブックマークの機能を有する。

【００３０】

以上のように構成された放送システムについて、その動作を説明する。なお、以下にお

いて放送番組とは、１又は複数の商品の紹介毎に区切られた個々の放送を指す。
【００３１】
放送システムの動作を示すシーケンス図を図２に示す。商品の販売を行う物販会社１００内の商品情報管理部１０２は、販売する商品に関連する各種情報のデータ（商品情報データ）を放送局２００内のブックマーク用制御データ生成部２０２へ送信する（Ｓ１０１）。具体的には、商品情報データには、商品の名称、販売会社１００の名称等の文字情報やウェブサーバ１０４によって構成されるその商品の購入サイトのＵＲＬ等が含まれている。
【００３２】
放送局２００内のブックマーク用制御データ生成部２０２は、受信した商品情報データに基づいて、放送番組毎にブックマーク用制御データを生成する（Ｓ１０２）。ブックマーク用制御データのフォーマットの一例を図３に示す。図３に示すブックマーク用制御データは、その制御データがブックマーク用制御データであることを示すサービス識別ＩＤと、タイトル及びＵＲＬの各情報とを含む。タイトルには、商品情報データに含まれている商品の名称や販売会社１００の名称等の文字情報が設定される。一方、ＵＲＬには、商品情報データに含まれているＵＲＬがそのまま設定される。生成されたブックマーク用制御データは、番組内容データ生成部２０４へ送られる。
【００３３】
番組内容データ生成部２０４は、放送番組毎に番組内容データを生成する（Ｓ１０３）。この番組内容データは、放送番組の映像データと音声データによって構成されるコンテンツのデータである。番組内容データ生成部２０４は、番組内容データと、その番組内容データに関連付けられたブックマーク用制御データ、換言すれば、同一の放送番組に対応する番組内容データとブックマーク用制御データとを多重化して送出部２０６へ出力する。例えば、１つの放送番組に対応する番組内容データが複数生成される場合、ブックマーク用制御データは、複数の番組内容データのうちの最初の番組内容データと多重化されてもよく、全てあるいは一部の番組内容データと多重化されてもよい。送出部２０６は、ブックマーク用制御データと番組内容データとが多重化された信号を送出する（Ｓ１０４）。なお、送出部２０６は、ブックマーク用制御データと番組内容データとが多重化された信号だけでなく、例えば、番組表データの信号等各種の制御データと番組内容データとが多重化された信号についても適宜送出している。
【００３４】
放送受信装置３００内の受信部３０２は、例えばＣＰＵであるシステム制御部３１２の制御により、放送局２００からの制御データと番組内容データとが多重化された信号を受信し、分離・抽出部３０４へ出力する。分離・抽出部３０４は、システム制御部３１２の制御により、入力した制御データと番組内容データとが多重化された信号について、制御データと番組内容データとに分離する。更に、分離・抽出部３０４は、番組内容データを映像・音声復号部３０６へ出力する。映像・音声復号部３０６は、入力した番組内容データ内の映像データと音声データを復号し、映像信号については表示部３０８へ出力し、音声信号についてはスピーカ３１０へ出力する。表示部３０８は、入力した映像信号に応じた映像を表示し、スピーカ３１０は、入力した音声信号に応じた音声を出力する（Ｓ１０５）。これにより、放送受信装置３００の利用者は、テレビショッピングの放送を視聴することができる。
【００３５】
更に、分離・抽出部３０４は、制御データにブックマーク用制御データに対応するサービス識別ＩＤが含まれている場合、換言すれば、制御データがブックマーク用制御データである場合、そのブックマーク用制御データからタイトルとＵＲＬとを抽出し、ブックマーク用制御データメモリ３１６に記憶する（Ｓ１０６）。
【００３６】
ブックマーク用制御データメモリ３１６の記憶状態の一例を図５に示す。図５（ａ）は、直近に記憶されたタイトルとＵＲＬとの組み合わせがタイトルＥとＵＲＬ５である場合

の例であり、図５（ｂ）は、直近に記憶されたタイトルとＵＲＬとの組み合わせがタイトルＧとＵＲＬ７である場合の例である。分離・抽出部３０４によって抽出されたタイトルとＵＲＬとの組み合わせは、最初、ブックマーク用制御メモリ３１６の最上位の記憶領域（ここでは記憶領域０１）に記憶され、その後、新たにタイトルとＵＲＬとの組み合わせが記憶される毎に、下位の記憶領域へシフトする。従って、ブックマーク用制御メモリ３１６の最上位の記憶領域に記憶されるタイトルとＵＲＬとの組み合わせは、放送受信装置３００の利用者がその時点で視聴している放送番組に対応するものとなる。

【００３７】

なお、分離・抽出部３０４は、ブックマーク用制御メモリ３１６に記憶させるべきタイトルとＵＲＬとの組み合わせと、既にブックマーク用制御データメモリ３１６に記憶されているタイトルとＵＲＬとの組み合わせとを比較し、記憶させるべきタイトルとＵＲＬとの組み合わせと同一のものが既にブックマーク用制御データメモリ３１６に記憶されている場合には、その記憶させるべきタイトルとＵＲＬとの組み合わせの記憶を行わない。これにより、同一のタイトルとＵＲＬとの組み合わせがブックマーク用制御データメモリ３１６に複数記憶されることを防止し、ブックマーク用制御データメモリ３１６を効率的に使用することが可能となる。

【００３８】

放送受信装置３００の利用者は、テレビショッピングの放送を視聴中に、例えば所望する商品が見つかったり、詳細を知りたい商品が見つかった場合、放送後に商品の注文や関連する情報の取得ができるように、リモコン装置４００を用いて放送受信装置３００に対してブックマーク処理を要求するための所定の操作を行う。この場合、リモコン装置４００は、放送受信装置３００に対してブックマーク指示の信号を送信する（Ｓ１０７）。

【００３９】

放送受信装置３００内のブックマーク機能処理部３１８は、例えば内蔵する受信部（図示せず）によりリモコン装置４００からのブックマーク指示の信号を受信すると、その時点でブックマーク用制御メモリ３１６の最上位の記憶領域に記憶されているタイトルとＵＲＬとの組み合わせ、換言すれば、その時点で放送受信装置３００の利用者が視聴している放送番組に対応するタイトルとＵＲＬとの組み合わせを読み出し、ブックマークデータとしてブックマークメモリ３２０に記憶する（Ｓ１０８）。

【００４０】

ブックマークメモリ３２０の記憶状態の一例を図５に示す。図６（ａ）は、放送受信装置３００の利用者が、タイトルＥ及びＵＲＬ５に対応する放送番組を視聴中に、リモコン装置４００を用いて放送受信装置３００に対してブックマーク処理を要求するための所定の操作を行い、ブックマーク用制御メモリ３１６の最上位の記憶領域に記憶されているタイトルＥとＵＲＬ５との組み合わせがブックマークデータとして記憶された場合の例である。一方、図６（ｂ）は、その後、更に放送受信装置３００の利用者が、タイトルＧ及びＵＲＬ７に対応する放送番組を視聴中に、リモコン装置４００を用いて放送受信装置３００に対してブックマーク処理を要求するための所定の操作を行い、ブックマーク用制御メモリ３１６の最上位の記憶領域に記憶されているタイトルＧとＵＲＬ７との組み合わせがブックマークデータとして記憶された場合の例である。

【００４１】

なお、ブックマーク機能処理部３１８は、ブックマークメモリ３２０に記憶させるべきタイトルとＵＲＬとの組み合わせ、すなわち、ブックマーク用制御メモリ３１６の最上位の記憶領域に記憶されているタイトルとＵＲＬとの組み合わせと、既にブックマークメモリ３２０に記憶されているタイトルとＵＲＬとの組み合わせとを比較し、記憶させるべきタイトルとＵＲＬとの組み合わせと同一のものが既にブックマークメモリ３２０に記憶されている場合には、その記憶させるべきタイトルとＵＲＬとの組み合わせの記憶を行わない。これにより、同一のタイトルとＵＲＬとの組み合わせがブックマークメモリ３２０に複数記憶されることを防止し、ブックマークメモリ３２０を効率的に使用することが可能となる。

【００４２】
放送受信装置３００の利用者は、例えば、テレビショッピングの放送の視聴を終えた後、リモコン装置４００を用いて放送受信装置３００に対してブックマーク処理により記憶された情報の出力を要求するための所定の操作を行う。この場合、リモコン装置４００は、放送受信装置３００に対してブックマーク一覧表示指示の信号を送信する（Ｓ１０９）。

【００４３】
放送受信装置３００内のブックマーク機能処理部３１８は、例えば内蔵する受信部によりリモコン装置４００からのブックマーク一覧表示指示の信号を受信すると、その時点でブックマークメモリ３２０に記憶されているブックマークデータを読み出し、オンスクリーン生成部３２２へ出力する。オンスクリーン生成部３２２は、入力したブックマークデータに基づいてブックマーク一覧画面を生成し、その映像信号を表示部３０８へ出力する。表示部３０８は、入力した映像信号に応じたブックマーク一覧画面の映像を表示する（Ｓ１１０）。この時、表示部３０８は、映像・音声復号部３０６からの映像信号についても入力している場合には、その映像・音声復号部３０６からの映像信号に基づく映像の代わりに、あるいは、映像・音声復号部３０６からの映像信号に基づく映像に重ねて、ブックマーク一覧画面の映像を表示する。

【００４４】
ブックマーク一覧画面の一例を図７に示す。図７に示すブックマーク一覧画面は、ブックマークデータのタイトルに応じた文字情報（例えばクロレラ・ローヤルゼリー（○○社））と、ブックマークデータのＵＲＬにより特定されるサイトへのアクセスを可能にするための「アクセス」と表示された選択ボタンが含まれる。

【００４５】
その後、放送受信装置３００の利用者は、例えば、商品の注文や関連する情報の取得を行うために、リモコン装置４００を用いて放送受信装置３００に対してブックマークデータのいずれかの選択を要求するための所定の操作を行う。この所定の操作とは、例えば、図７に示すブックマーク一覧画面において、「アクセス」と表示された選択ボタンにカーソルを合わせ、クリックする操作である。この場合、リモコン装置４００は、放送受信装置３００に対してブックマーク選択指示の信号を送信する（Ｓ１１１）。

【００４６】
放送受信装置３００内のブックマーク機能処理部３１８は、例えば内蔵する受信部によりリモコン装置４００からのブックマーク選択指示の信号を受信すると、通信部３１４及びインターネット５００を介して、ブックマークデータの内、ブックマーク選択指示により選択されたブックマークデータのＵＲＬにより特定される物販会社１００内のウェブサーバ１１２に接続する（Ｓ１１２）。

【００４７】
その後、放送受信装置３００内の通信部３１４と物販会社１００内のウェブサーバ１０４との間で、インターネット５００を介した通信が行われる（Ｓ１１３）。例えば、放送受信装置３００内の通信部３１４が物販会社１００内のウェブサーバ１０４からＨＴＭＬ（Hyper Text Markup Language）データを受信すると、オンスクリーン生成部３２２は、そのＨＴＭＬデータに応じた画面を生成し、その映像信号を表示部３０８へ出力する。表示部３０８は、入力した映像信号に応じた画面の映像を表示する。放送受信装置３００が物販会社１００内のウェブサーバ１０４に接続した場合に表示する画面の一例を図８に示す。図８は、商品購入サイトの画面である。放送受信装置３００の利用者は、リモコン装置４００等を操作することにより、図８に示す商品購入サイトの画面において購入個数を入力したり、ウェブサーバ１０４が購入の意思を確認するための「はい」及び「いいえ」と表示された選択ボタンを選択することにより、商品購入の手続きを行うことができる。

【００４８】
また、Ｓ１０９以降の動作と並行して、放送受信機３００内の通信部３１４は、例えば１日１回等の所定のタイミングでブックマークメモリ３２０に記憶されたブックマークデ

ータを読み出し、インターネット５００を介して、通信装置６００内のブックマークメモリ６０２へ送信する。通信装置６００内のブックマークメモリ６０２には、ブックマークデータが格納される。これにより、物販会社１００や放送局２００において、そのブックマークメモリ６０２に格納されたブックマークデータにより放送受信機３００の利用者の嗜好の傾向等、特に、商品購入サイトへのアクセスに至らないものの興味を持った場合における放送受信機３００の利用者の嗜好の傾向等を分析することが可能となる。

【００４９】

このように、本実施形態の放送システムでは、放送受信装置３００は、受信した番組内容データに応じた映像や音声を外部出力した後、利用者の操作指示に応じて、その番組内容データに対応するブックマーク用制御データ内のタイトルやＵＲＬをブックマークデータとして記憶し、更に利用者の操作指示に応じて、ブックマークデータの一覧を外部出力する。そして、放送受信装置３００は、そのブックマークデータの一覧から利用者によっていずれかのブックマークデータが選択された場合には、その選択されたブックマークデータ内のＵＲＬによって特定される物販会社１００内のウェブサーバ１０４に接続し、利用者による商品購入等を可能にする。このため、放送システムは、利用者が視聴中の番組が中断される等の放送中の不都合を解消することができる。また、利用者は、放送後においても所望する放送番組の内容を簡易に把握することが可能となる。更に、放送システムは、利用者による商品購入の手続に関する処理を適切に行うことが可能となる。

【００５０】

なお、前述の実施形態では、テレビショッピングにおける放送番組が提供される場合について説明したが、他の放送番組が提供される場合においても、その放送番組の内容に関連するデータがブックマークデータとして記憶されるようにすることにより、本発明を適用することが可能となる。

【００５１】

また、前述の実施形態では、通信装置６００内にブックマークメモリ６０２を有したが、通信装置６００を備えずに、物販会社１００内や放送局２００内にブックマークメモリを有する構成とし、放送受信機３００内の通信部３１４がブックマークメモリ３２０内のブックマークデータを所定の通信ネットワークを介して物販会社１００内や放送局２００内のブックマークメモリへ送信し、そのブックマークメモリにブックマークデータが格納されるようにしても良い。

【産業上の利用可能性】

【００５２】

以上のように、本発明にかかる放送システム、放送受信装置、放送サービス提供方法及び放送サービス提供プログラムは、利用者が視聴中の番組が中断される等の放送中の不都合を解消することができるとともに、利用者が放送後においても所望する放送番組の内容を簡易に把握することが可能となるという効果を有し、放送受信装置等として有用である。

【図面の簡単な説明】

【００５３】

【図１】放送システムのブロック図

【図２】放送システムの動作を示すシーケンス図

【図３】ブックマーク用制御データのフォーマットを示す図

【図４】表示部に表示される映像の一例を示す図

【図５】ブックマーク用制御データメモリの記憶状態の一例を示す図

【図６】ブックマークメモリの記憶状態の一例を示す図

【図７】ブックマークデータに応じた一覧画面の一例を示す図

【図８】接続先サイトの画面の一例を示す図

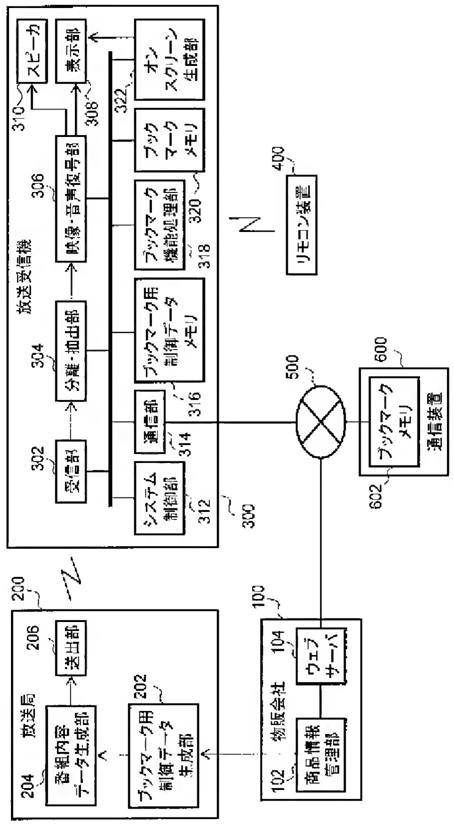
【符号の説明】

【００５４】

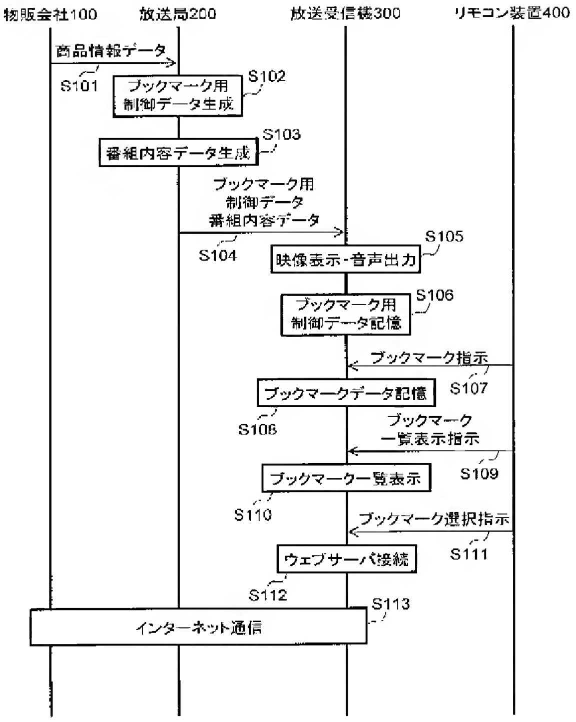
１００　物販会社

１０２　商品情報管理部
１０４　ウェブサーバ
２００　放送局
２０２　ブックマーク用制御データ生成部
２０４　番組内容データ生成部
２０６　送出部
３００　放送受信装置
３０２　受信部
３０４　分離・抽出部
２０６　映像・音声復号部
３０８　表示部
３１０　スピーカ
３１２　システム制御部
３１４　通信部
３１６　ブックマーク用制御データメモリ
３１８　ブックマーク機能処理部
３２０、６０２　ブックマークメモリ
３２２　オンスクリーン生成部
４００　リモコン装置
５００　インターネット
６００　通信装置

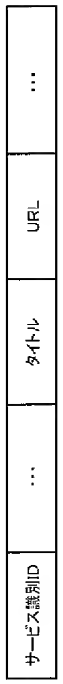
【図１】



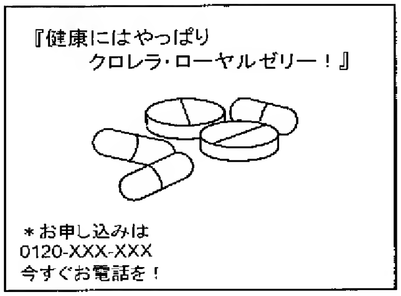
【図２】



【図３】



【図４】



【図５】

(a)

01	タイトルE	URL5
02	タイトルD	URL4
03	タイトルC	URL3
04	タイトルB	URL2
	⋮	⋮

(b)

01	タイトルG	URL7
02	タイトルF	URL6
03	タイトルE	URL5
04	タイトルD	URL4
	⋮	⋮

【図６】

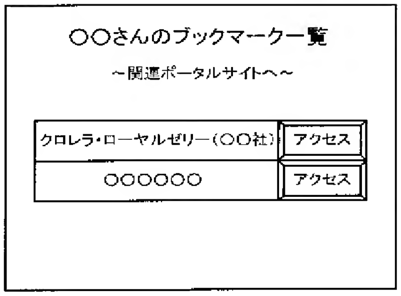
(a)

タイトルE	URL5

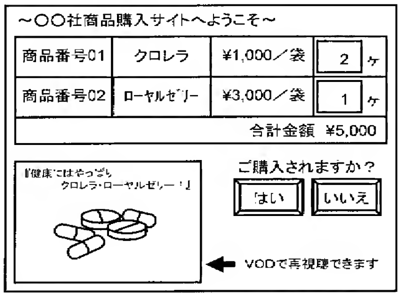
(b)

タイトルG	URL7
タイトルE	URL5

【図７】


○○さんのブックマーク一覧
～関連ポータルサイトへ～
クロレラ・ローヤルゼリー（○○社）
アクセス
○○○○○○
アクセス

【図８】


～○○社商品購入サイトへようこそ～
商品番号01
クロレラ
¥1,000／袋
2
ケ
商品番号02
ローヤルゼリー
¥3,000／袋
1
ケ
合計金額 ¥5,000
『健康にはやっぱり
クロレラ・ローヤルゼリー！』
ご購入されますか？
はい
いいえ
VODで再視聴できます

フロントページの続き

(72)発明者　石川　正明
大阪府門真市大字門真１００６番地　松下電器産業株式会社内
(72)発明者　占屋　圭
大阪府門真市大字門真１００６番地　松下電器産業株式会社内

Ｆターム(参考)　5C025 AA30　BA27　CA09　CB10　DA10
5C063 AB05　AC01　DA07
5C064 BA01　BB07　BC07　BC16　BC23　BD02　BD07

PAT-NO: JP02005260645A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2005260645 A

TITLE: BROADCAST SYSTEM, BROADCAST RECEIVER, BROADCAST SERVICE PROVIDING METHOD AND BROADCAST SERVICE PROVIDING PROGRAM

PUBN-DATE: September 22, 2005

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
WATANABE, TAKAICHI	N/A
OSUMI, YOSHIAKI	N/A
ISHIKAWA, MASAAKI	N/A
FURUYA, KEI	N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD	N/A

APPL-NO: JP2004070455

APPL-DATE: March 12, 2004

INT-CL (IPC): H04N007/08 , H04H001/00 , H04N005/445 , H04N007/081 , H04N007/173

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a broadcast system, a broadcast receiver, a broadcast service providing method and a broadcast service providing program capable of removing a drawback during broadcasting and enabling a user to easily grasp the contents of broadcast program desired by the user after broadcast.

SOLUTION: The broadcast receiver 300 receives broadcast contents data and control data for bookmark correlated to the

program contents data, outputs video images and sounds corresponding to the received program contents data, stores as bookmark data predetermined data in the bookmark control data corresponding to the program contents data to be used for output of the video images and sounds according to an operation instruction of the user, and performs communication connection processing based on the stored bookmark data in response to an operation instruction of the user.

COPYRIGHT: (C)2005,JPO&NCIPI